

第4号

発行日：平成22年1月1日

— 発 行 者 —

(社)宍粟市シルバー人材センター

宍粟市山崎町鹿沢78番地7

TEL 0790-63-2029

FAX 0790-63-2039

E-mail s-silver@bird.ocn.ne.jp

URL <http://www3.ocn.ne.jp/~sisosiru>



シルバー

しそろ



宍粟市花「ササユリ」

ちくさ高原スキー場



「水芭蕉」

全国統一スローガン

「気のゆるみ 慣れと油断が 事故のもと」



「生涯現役」の実践をめざして

(社) 青森市シルバー人材センター
理事長 中田耕一郎

明けましておめでとございませう。

皆様にはご家族おそろいで健やかな新春をお迎えのことと、まず心からお喜び申し上げます。

青森市シルバー人材センターも会員各位をはじめ役員員の献身的なご努力と関係機関の温かいご指導ご支援により、地域に根ざした組織として進展の方向にありますこと、誠に有難く、厚く御礼申し上げます。

昨年は国政において、半世紀を超えて続いた、いわゆる五十五年体制に幕が降りる政権交代や、兵庫西北部豪雨災害として全国規模で報道される大災害に地元が襲われるなど、不安のうちに暮れた、まさに激動の年でありましたが、それだけに、迎えた新しい年の平穩をひたすら祈るや切であります。

世界に冠たる超長寿社会を生きる私達は、ここに至

る先人や個々の努力はもちろん、築かれた豊かな生活環境や社会構造にも感謝しながら、「生涯現役」を実践する組織として、「福祉の受け手から、地域社会の担い手へ」の理念のもとに一層の精進を続けなければと願うものであります。

古くから、何事かを神仏に祈るとき、祈り主の方が努力する事を「自力」と言い、祈られる神仏の方から手を差し伸べて頂くのを「他力」と言われて来ましたが、私達高齢者にはその双方を組み立てた生き方が求められるものと思えます。

おわりに、今年こそ事故ゼロ、安全業務をめざして、当センターの益々の発展と皆様のご健勝ご多幸を祈りつつ、新年のご挨拶といたします。

心より厚く御礼申し上げます次第でございます。

様々に変貌する現今社会に於いて、特に地方での重要課題であります少子高齢化の進む中でシルバー人材センターの存在価値及び果たす役割は、今後益々重要視されて来るのではないのでしょうか…。

ここに新年を迎えるに当り、会員一人一人が認識を新たにして頂くと共に、会員の皆様からお寄せ頂いております「安全標語」を教訓と合い言葉に、健康と安全を第一に、今社会が求めている目標に向かって本年も更なるご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます。誠に粗辞ではございますが年頭のご挨拶と致します。

会員の皆様と関係各位のご健勝ご多幸を心よりご祈念申し上げます。



年頭のご挨拶

(社) 青森市シルバー人材センター
副理事長 清水精一

新年明けましておめでとございませう。

会員の皆様を始め関係各位には、ご家族お揃いでお健やかに新年をお迎えになられた事と拝察し心よりお慶び申し上げます。

平素は青森市シルバー人材センターの発展と事業の推進に格別のご協力ご支援を賜り誠に有難うございませう。深く感謝すると共に厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は皆様もご承知のように世界同時不況・

政権交代・災害の発生・各種凶悪犯罪事件の多発と、本当に目まぐるしい激動の一年でした。特に経済不況による消費マインドの疲弊により、国内すべての業種が大きく影響を受けており、私達の組織であります青森市シルバー人材センター等に於いても、事業量の減少が余儀なくされている所があります。このような厳しい状況の中ではありますが、会員それぞれの分野で一生涯懸命に頑張っていたいただいておりますことに対し、

兵シ協より、 安全・適正就業の指導を受ける

兵庫県シルバー人材センター協会は、各センター会員の安全・適正就業と健康を確保し推進を図るために、安全・適正就業推進委員会を設置し「事故ゼロ運動」の対策推進のために県下の各シルバーを訪問し、指導を行っています。

去る7月16日に、当宍粟市シルバー人材センターもこの指導を受けました。



当日は、草刈り現場と植木剪定作業をパトロールした後、事務所会議

室において、宍粟市シルバー人材センターが取り組む安全・適正就業について説明をしました。

特に、シルバー会員に安全就業の計画及び内容を如何に伝え、安全への意識を高める取り組みが出来ているか、さらに現場作業では「安全防護具」の着用と諸道具の取扱いが重要な課題でした。兵庫県は全国で三番目に事故が多く、この取り組みについては毎日、気の抜くことができない課題であり、シルバー役職員並びに会員各位の「事故ゼロ」に対する意識を確認しながら、毎日の就業をお願いしたいという思いが強くなりました。



安全就業について

安全・適正就業委員会

●平成21年4月1日～10月31日までの安全・適正就業の取り組み

- 6月28日 安全・適正就業推進員研修会
- 7月16日 現地視察で安全パトロールを兼ねる
- 9月25日 安全パトロール実施

会員のみなさん 安全就業、安全運転に努めましょう

当センターでは、安全・適正就業委員会を中心に事故ゼロを目指してまいりましたが、依然として事故が発生しています。

平成二十年度は傷害事故が十五件（内、重篤事故二件）、損害賠償事故が十件の発生、平成二十一年度（四月～十月末現在）は傷害事故が八件、（重篤事故〇件）、損害賠償事故が四件発生しています。

会員のみなさん、何よりも安全就業が第一です。
次の心得を参考にして安全就業に努めましょう。



安全就業の心得 ★みんなで守ろう10カ条

- 1 健康管理に留意し、常に健康な状態で就業しましょう



- 6 加齢による**身体機能低下**を十分認識し、**無理をしない**ようにしましょう



- 2 仕事の前日は**十分に睡眠**をとりましょう



- 7 仕事をするときには急いんだり、あわてたりせず、**安全第一**を心がけましょう



- 3 服装・履物・保護具は**仕事に適した**ものを着用しましょう



- 8 就業の場は常に**整理整頓**を心がけましょう



- 4 仕事を始める前には**準備運動**をしましょう



- 9 共同で仕事をするときには**合図・連絡を正確**に行ないましょう



- 5 保護具や器具類は使用する前に**必ず点検**しましょう



- 10 行き帰りも仕事のうち、**交通事故に遭わない**ようにしましょう



交通安全重点項目

- ★反射神経の低下を意識しよう
- ★飲酒運転は絶対しない
- ★シートベルト着用の習慣づけ
- ★スピードの減速と早めの点灯
- ★確実な一旦停止
- ★自転車の交通安全



10月末での比較

事故区分	平成20年度	平成21年度
傷害保険件数	15件	8件
賠償事故件数	8件	4件
合計	23件	12件



活動報告



庭木剪定講習会

日時 平成21年8月18日～19日

場所 宍粟市立山崎南中学校

出席者 25名

講習内容

剪定についての注意点を座学講習で受け、その後、実技の講習を受けました。本格的な剪定技術の習得には多くの時間が必要であると痛感しましたが、参加者が将来、センターの剪定作業に就業できる日が来ることを期待しています。



ボランティア活動

実施日

平成21年10月14日

波賀事業所／B&G海洋センター周辺 24名参加

平成21年10月15日

山崎事業所／最上山公園周辺 43名参加

一宮事業所／一宮保健センター周辺 22名参加

千種事業所／エーガイヤちくさ周辺 35名参加

総参加人員124名で周辺の清掃活動を実施しました。

市民の皆様から「シルバーの皆さん、ご苦労さま、お疲れさま」と感謝とねぎらいの声を聞くことが出来ました。

参加された会員さま、本当にご苦労さまでした。今後もこのような活動を続けてまいりますので積極的なご参加をお願いします。



安全標語の部において表彰を受けられる

平成21年10月28日、兵シ協事業推進大会の安全就業推進標語の部で八家さんの作品が佳作表彰されました。

受賞おめでとうございます。

今後の益々のご活躍を祈念します。



安全は みんなで誓う 合言葉

一宮事業所会員 八家 幹夫

会員のひろば



一宮事業所
久後 勝美

『出会い 生き甲斐創り』

三十数年勤めた職を辞めて、何かしなければと思っていた時、知人にシルバー人材センターに入会したらと声をかけて頂き、早速入会させて頂きました。

最初は、月一回の公報を各自治会へ配布することでした。

お金には成らないが、地域を巡り人に出会えることで、「まあええか」と思っていました。

そうして一年後、草刈、水道施設の清掃、時には植林や伐木と色々させて頂き、町内は言うまでもなく山崎町、波賀町の人達と出会いが出来て本当によかったと思っています。

親睦旅行、ボランティア活動と出会いも広がり、仲間を支えられ助けてもらいながら、仕事をさせてもらえる事に感謝しています。

地域に信頼され愛されるシルバー人材センターの活動の輪が大きく成ることを祈念しています。

これからも皆さんに迷惑を掛けないように、出会いを大切にして、元気で生き甲斐創りに、シルバー人材センターの活動に、参加させて頂きたいと思っています。

今後ともよろしくお願いします。



波賀事業所
森下 重信

『私のシルバー』

私の最初の仕事は、記憶が正しければ料理の配達だったと思います。

「おはようございます。シルバーより来ました。今日はよろしくお願いします。」こんな簡単な挨拶で始まったように思います。

配達先を教えてもらったが、町外だったので確かあの辺だなと思って行って見ると違っていたり、なれない車で狭い道を通り途中なんべんも道を尋ね、やっとの思いで着いた時、料理が大丈夫であるのか、不安で車の扉を開け無事を確認し、お客さんに渡し、礼を言われた時は嬉しい思いをしたものでした。

また、個人の家の草刈、電話帳の配達、回収の仕事もあり、色々な方々と会話させて頂きました。

今年六十六才、定時制高校に通いながら働き始めてやっと半世紀勤められました。これも健康に恵まれたお陰だと自分の体に感謝しています。

そろそろボランティアをしなくてはと思いながら、たくさんの人達との出会いを楽しみに働いています。

「行って来ます。」妻にそう言ってお掛ける自分に、今日一日何が出来たのか、どんな仕事があるのか、事故のないよう、気をつけながらこれからも地域の中で勤めていきたいものです。



山崎事業所
山口 定子

『心身の健康のために』

私がシルバー人材センターに入会できたのは、ある方の紹介でした。勤めを退職して少しはゆつくりとした時間を過ごそうと思っていたのですが、とにかく外で働くこと以外に能のない私です。家に居ることに退屈していた時でした。

入会して即、仕事を世話して下さいました。そして、それは今までの私には考えられない様々な方々との出会いがありました。楽しいこと、嬉しいことだけではなかったのですが、過ぎてみれば十年がほんとは早く過ぎていました。ある時、「会社を辞めて十年も働いたし、仕事もちょっと変わるからもうこの辺で仕事をやめようと思うけど」と息子に話したところ「母ちゃん、働くという事は銭力ネだけじゃないで、外に出て人に会う事が母ちゃんにとって大事なことから外へ出て働いたら？」と留められました。「身体も老いていくんやから、今迄より仕事量を減らしてやったら良いやん」とも…。そうや、こうしてこの年になっても元気で居られるのも、外へ出なくちゃならんという緊張感を持って生活をしているからだと思えば仕事量は随分と減らして、シルバーのお世話で今も仕事(？)外に出ています。

外へ出て人に出会うことは、挨拶を交わすだけでも心が華やきます。姉たちや親しい友人からは「いつまで働くんや、欲ぐつしい」とか、「車のガソリンを使っ出て出る程ではなかるう」とか言われますが、健康の

為にも精神面でも、今までの大勢の方との出会いで体験したことを大切にしながら、今からも自分の体力に合った仕事ができたら、そしてそれが何かの役に立っていると思えたら最高にうれしい事だと思います。今後とも、どうぞよろしくお願い致します。



千種事業所

さか
がみ
せい
じ
阪上 征二

美紀子

『初めまして』

大阪から千種に来て、早や一年になりました。美しい空と山々の色、美味しい空気、それにもまして地域の、特に地元の皆様方の優しさ、すぐに仲間として受け入れて下さいました気持ちがとても嬉しいです。

千種に来てよかった、大阪を離れて千種に来てよかった、私達夫婦は今、実感した日々を楽しく送らせて貰っています。

それと、直ぐに地域の人々との交流の輪の入り口となって下さったシルバー人材センター、千種事業所のスタッフの方に感謝しております。

これからは二人で、一日、一日を慌てる事なくゆっくりと、近くの方に借りている畑で慣れない大根、白菜等々の野菜作りを楽しみながら、理解し助け合いながらいつも笑顔を忘れないで暮らしていこうと思っております。

今後とも、宜しくお願い致します。

作業風景の紹介

草刈り作業【一宮事業所】



草刈り作業【波賀事業所】



草刈り作業【千種事業所】



草刈り作業【山崎事業所】



会員募集

シルバー人材センターの会員となり
健康で明るい仲間づくりをしましょう!!



市内にお住まいで満60才以上の健康で働く意欲のある方は
いつでも登録し会員になれます。《年会費2,000円》

お知り合いの方のご紹介をお待ちしております。
仲間の方々と楽しく働き地域で活躍しましょう!!

編集後記

明けましておめでとございます。
シルバーしそ第四号が出来ましたのでお届け
いたします。多くの方々から原稿をお寄せいた
きまして誠にありがとうございました。
さて、新しい年を迎え、皆様はどんな目標を持
たれましたでしょうか。色々おありかと思いま
すが、私達シルバーにとっては、先ず健康が一番

願いになると思います。健康であるための条件に
は、毎日の生活が楽しくなければなりません。私
達シルバーは多くの仲間と共にふれあい、支え合
いながら、これからも楽しいライフワークを築い
ていきましょう。
今後ともこのシルバーしそが、会員皆様の交流
の場となることを願っています。(編集委員一同)

配分金 確定申告に ついて

会員の皆さんに支払われるシルバー人材セ
ンターの報酬(配分金等)は所得税法上で
は雑所得として取り扱われ、次に該当する
場合には確定申告の必要がありますので、
確定申告が必要な方は申告してください。

●配分金等の収入だけの場合

年間配分金等の合計が103万円を超える場合

●配分金等の収入の他に年金収入がある場合

$(\text{年間配分金額} - \text{必要な経費等の控除額} 65\text{万円}) + (\text{公的年金額} - \text{公的年金等の控除額}) > (\text{基礎控除額} 38\text{万円} + \text{扶養控除等の控除額})$

※詳細については税務署にご相談ください。

事務局だより

会員増強にご協力を!

会員の増強は、センターの安定的な事業運営を
図る上で不可欠なものです。また、国の再チャレン
ジ支援総合プラン個別計画にもシルバー会員数を30
%(平成二十二年度までに100万人とする)増を
打ち出しています。

当センターでも、目標達成に向け中長期計画にも
位置づけ、会員の確保に努めています。

みなさま方の周りにも、六〇才以上の方で元気で
働く意欲のある方がいらっしやると思いますので、
その方達にも声を掛け、一人でも多くの仲間づく
りしようではありませんか。本年度会員目標六百十
五名の達成に向けてご協力お願い致します。

事務局からのお願い

就業報告書の提出が遅れますと、配分金の払い込
みが翌月になります。

就業が終わり次第、ご提出お願い致します。